

## 平成 27年度 岡山県要約筆記者養成事業 実施要綱

### 1. 目 的

この事業は、厚生労働省の要約筆記者養成カリキュラムに基づき、聴覚障害者、とりわけ中途失聴・難聴者の生活及び関連する福祉制度や権利擁護、対人援助等についての理解と認識を深めるとともに、難聴者等の多様なニーズに対応できる要約筆記者を養成することを目的とする。

### 2. 主 催 岡山県聴覚障害者センター

(岡山県委託事業。岡山県、岡山市及び倉敷市が共同して実施)

### 3. 実施内容 厚生労働省要約筆記者養成カリキュラム

実技は、手書きコースとパソコンコースでクラスを分けて実施する。

### 4. 開催場所 岡山県聴覚障害者センター (岡山市北区南方 2-13-1 きらめきプラザ 4 階)

### 5. 開催日程 平成 27 年 6 月 7 日(日)～平成 27 年 12 月 13 日(日)全 19 回

毎週日曜日 12 時 30 分～16 時 30 分(15 回)、10 時～16 時 30 分(4 回)

(詳細は別紙1)

### 6. 受 講 者 下記の条件すべてを満たす者とする。

- (1) 岡山県内に在住または在勤し、聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有する者。
- (2) 本講習の前期・後期を受講できる者。
- (3) 本講習修了後、全国統一要約筆記者認定試験を受験し、試験合格後、岡山県登録要約筆記者として活動する意思がある者。
- (4) パソコンコースを希望する場合は、ウィルス対策の施されたノートパソコン(OS は Windows Vista 以降)を持参でき、パソコンの基本操作及びタッチタイピングができる者。

7. 募集人員 20名程度とする。
8. 受講料 2,000円(消耗品費、資料代)。なお、テキスト代(定価3,400円)が別途必要。  
(「厚生労働省カリキュラム準拠・要約筆記者養成テキスト(上・下)」を使用する)
9. 修了証書 全課程(前期及び後期)8割以上を受講した者に、修了証書を交付する。
10. 申込方法  
本講習の受講を希望する者は、「岡山県要約筆記者養成講座受講申込書」(別紙 様式1)に必要事項を記入し、郵送・FAX・メール(様式1を添付)等で申し込む。
11. 申込締切 平成27年5月22日(金)必着
12. 受講者の決定  
申し込み締め切り後、受講の可否を通知する(別紙 様式2)。なお、定員を超える申し込みがあった場合は主催者側で協議して受講者を決定する。
13. 申し込み及び問い合わせ先  
岡山県聴覚障害者センター (要約筆記担当:谷本)  
〒700-0807  
岡山市北区南方2-13-1 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館(きらめきプラザ)4階  
電話 086-224-0221  
FAX 086-224-0236  
メール okatyo@kirameki-plz.com



	回	日付	教科名	内 容	時間数	コース別	形式	講 師	備考
前 期	1	6/7	聴覚障害の基礎知識	中途失聴・難聴者の現状と課題	1		講義	県要連講師	
			聴覚障害の基礎知識	聞こえの仕組みと聴覚障害	1		講義	耳鼻咽喉科医師	
			聴覚障害の基礎知識	聴覚補償	1		講義	県要連講師	
			聴覚障害の基礎知識	聴覚障害者のコミュニケーション	1		講義	県要連講師	
	2	6/21	要約筆記の基礎知識 I	難聴者運動と要約筆記の歴史	2		講義	県要連講師	
			要約筆記の基礎知識 I	要約筆記事業の位置づけ	1		講義		
			要約筆記の基礎知識 I	通訳としての要約筆記	1		講義		
	3	6/28	日本語の基礎知識	日本語の特徴	2		講義	大学教授 県要連講師	
			日本語の基礎知識	日本語の表記	1		講義		
			日本語の基礎知識	日本語の語彙と用法	1		講義		
	4	7/5	要約筆記の基礎知識 II	要約筆記の目的	1		講義	県要連講師	★
			要約筆記の基礎知識 II	要約筆記の三原則	2		講義		
			要約筆記の基礎知識 II	要約筆記の表記	1		講義		
			要約筆記の実習	基本的な表記①	2	2	実技		
	5	7/12	(選)聴覚障害運動と手話	ろう運動史・ろう教育史	1		講義	聴覚障害団体役員	★
			(選)聴覚障害運動と手話	手話通訳の理論と実践	1		講義	手話通訳士協会長	
			要約筆記の実習	基本的な表記②	4	4	実技	県要連講師	
	6	7/26	話しことばの基礎知識	話しことばと書きことば	1		講義	県要連講師	
			話しことばの基礎知識	話しことばの特徴と活用	3		講義		
	7	8/9	社会福祉の基礎知識 I	日本国憲法と基本的人権の尊重	2		講義	弁護士 大学教授	
社会福祉の基礎知識 I			社会福祉の理念と歴史	1		講義			
社会福祉の基礎知識 I			障害者権利条約	1		講義			
8	8/23	要約筆記の実習	基本的な要約技術①	2	2	実技	県要連講師 行政職員		
		社会福祉の基礎知識 I	障害者福祉の概要と施策の現状	1		講義			
		社会福祉の基礎知識 I	聴覚障害者の福祉施策の現状	1		講義			
9	8/30	要約筆記の実習	基本的な要約技術②	4	4	実技	県要連講師		
後 期	10	9/6	伝達の学習 I	コミュニケーションの基礎理論	1		講義	県要連講師	
			伝達の学習 I	情報保障の基礎理論	1		講義		
			伝達の学習 II	伝達技術実習	2		実技		
	11	9/13	要約の学習 I	要約の定義と意味	1		講義	県要連講師	
			要約の学習 I	情報伝達における要約	1		講義		
			要約の学習 II	要約技術実習	2		実技		
	12	9/27	チームワーク I	使用機器及びネットワーク	1	1	講義	県要連講師	
			チームワーク I	各担当の役割	1	1	講義		
			チームワーク I	交代の意味と方法	1	1	講義		
			チームワーク I	チームでの動き方	1	1	講義		
	13	10/4	チームワーク II	チームワークの技術①	4	4	実技	県要連講師	
	14	10/18	チームワーク II	チームワークの技術②	2	2	実技	県要連講師	
			(選)二人書きおよび連係入力 I	二人書きおよび連係入力の特徴	1	1	講義		
			(選)二人書きおよび連係入力 I	二人書きおよび連係入力の利点と注意点	1	1	講義		
	15	10/25	(選)現場実習	集団（講演会、会議等）での全体投影	6	6	実技	県要連講師	★
	16	11/1	ノートテイク I	ノートテイクの方法	1	1	講義	県要連講師	
			ノートテイク I	目的に応じた書き方	1	1	講義		
			ノートテイク I	場面对応	1	1	講義		
			ノートテイク I	利用者のニーズへの対応	1	1	講義		
	17	11/15	対人援助 I	カウンセリングの基礎理論	1		講義	臨床心理士	
対人援助 I			対人援助の基礎理論	2		講義			
対人援助 I			中途失聴・難聴者の臨床心理	1		講義			
18	11/29	ノートテイク II	ノートテイクの技術①	6	6	実技	県要連講師	★	
19	12/13	ノートテイク II	ノートテイクの技術②	2	2	実技	県要連講師		
		要約筆記者のあり方 I	心構えと倫理	1		講義			
		要約筆記者のあり方 I	要約筆記者としての専門性	1		講義			
合計時間数					84	42			

※ 開催時間は、原則12時30分から16時30分です。備考欄に★印のある回は、10時から16時30分です。

※ 都合により日程等が変更になる場合があります。